

S&P500指数とTOPIXの推移



S&P500指数に投資できるETF（米国上場）

ティッカー	SPY	VOO	IVV	SPXL	SPXS
銘柄名	SPDR S&P 500 ETF	バンガード・S&P 500 ETF	iシェアーズ・コア S&P 500 ETF	Direxion デイリー S&P 500 ブル3倍 ETF	Direxion デイリー S&P 500 ベア3倍 ETF
運用会社	ステート・ストリート	バンガード	ブラックロック	Direxion	Direxion
株価(USD) 11/8終値	308.94	283.80	310.67	57.95	15.29
純資産総額 (百万USD)	275,287.70	120,661.40	277,107.07	961.70	469.70
経費率	0.09%	0.03%	0.04%	1.00%	0.95%
設定日	1993年1月22日	2010年9月7日	2000年5月15日	2008年11月5日	2008年11月5日

NISAを活用して、 賢く資産運用はじめませんか？

海外ETF（買付） 全額 キャッシュバック

対象銘柄	当社取扱いの海外ETF（米国、中国、シンガポール）
サービス内容	NISA口座内で海外ETFを取引されたお客様の買付手数料を全額キャッシュバックいたします。
キャッシュバックについて	毎月下旬に、前月分の買付手数料(国内受渡分)をお客様の楽天証券口座にお支払いいたします。
注意事項	<ul style="list-style-type: none">※ 国内上場の海外ETFは対象となりませんのでご注意ください。※ 海外ETF以外の海外株式銘柄は対象外です。※ 売却にかかる手数料はキャッシュバックの対象となりません。※ 市場ごとに約定日から国内受渡日までの日数が異なりますのでご注意ください。※ エントリーの必要はございません。※ ご注文の約定時点では、通常の委託手数料が徴収されます。※ キャッシュバック時に証券総合口座を閉鎖されている場合はキャッシュバック対象外となります。※ 現金によるキャッシュバックの額は雑所得となります。お客様によっては確定申告が必要となる場合がございますのでご注意ください。※ 金融商品仲介業者（IFA）と契約のお客様はサービス対象外となります。※ カスタマーサービスセンター経由の注文は対象外となります。※ キャッシュバックは楽天証券の証券口座に円貨でおこないます。米国株式の手数料については当日の適用為替レート（TTS）にて算出いたします。

ご注意事項

本資料は、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようお願いいたします。

投資にかかる手数料等およびリスク

【外国株式等の取引にかかるリスク】

外国株式等は、株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、為替相場の変動等により損失（為替差損）が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

【外国株式等の取引にかかる費用】

1回のお取引金額で手数料が決まります。

米国株式 約定代金の0.45%（0.495%）・最低手数料：0米ドル・上限手数料：20米ドル（22米ドル）

中国株式 約定代金の0.5%（0.55%）・最低手数料：500円（550円）・上限手数料：5,000円（5,500円）

アセアン株式 約定代金の1.00%（1.10%）・最低手数料：500円（550円）・手数料上限なし
※（）内は税込金額

※米国株式の売却時は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

※中国株式・アセアン株式につきましては、カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎの場合、通常の手数料に2,000円（税込2,200円）が追加されます。

ETF／ETNのリスク(抜粋)

複雑な商品設計のETF/ETNについての注意点

ETF/ETNの中には、ボラテリティ指数先物を対象としたETF/ETNやカバードコール戦略を取り入れたETF/ETNなど、先物取引やオプション取引を組入れている場合があります。そのようなETF/ETNは、先物のロールによる価格変動、対象指数等そのものの急激な値動き等によって想定外の値動きをする場合があります。

また、レバレッジ型ETF/ETNやインバース型ETF/ETNは、原指標の日々の変動率に一定の倍数を乗じて算出されるレバレッジ型指標に連動するよう運用されます。そのため、値動きや想定されるリターンは、通常のETF/ETNとは異なる特性を有しています。

複雑な商品設計のETF/ETNに投資される際は、商品設計を開示書類等でご確認していただき、十分ご理解していただいた上で投資をしてください。

ETFにおける信用リスク

リンク債型ETFやOTCデリバティブ型ETFなどにおいては、ETFが投資に用いるリンク債の発行体またはETFのOTCデリバティブ取引の相手方の財務状況の悪化などにより基準価額が大きく下落する信用リスクが存在します。これらのETFの投資にあたっては、商品設計を予めご確認する必要があります。

ETN発行体の信用リスク

ETNは、裏付となる資産を保有せず、発行体となる金融機関の信用力をもとに価格が特定の指標に連動することを保証する債券です。そのため、発行体の倒産や財務状況の悪化、信用格付の引き下げ等の影響により、ETNの価格が下落または無価値となる可能性、また、償還時に発行体が償還金額を支払わない、または支払うことができない可能性があります。このような結果、損失が生じる可能性があります。

早期償還等のその他のリスク

市場動向の急変時や資産総額が小さくなった場合など、管理会社等が運用の継続が困難であると判断した場合は、運用を終了し、繰り上げ償還をする可能性があります。取引所が定める上場廃止基準に該当した場合などは、上場廃止となる可能性があります。

詳細は、当社HPの「ETF／ETNのリスク」をご覧ください。